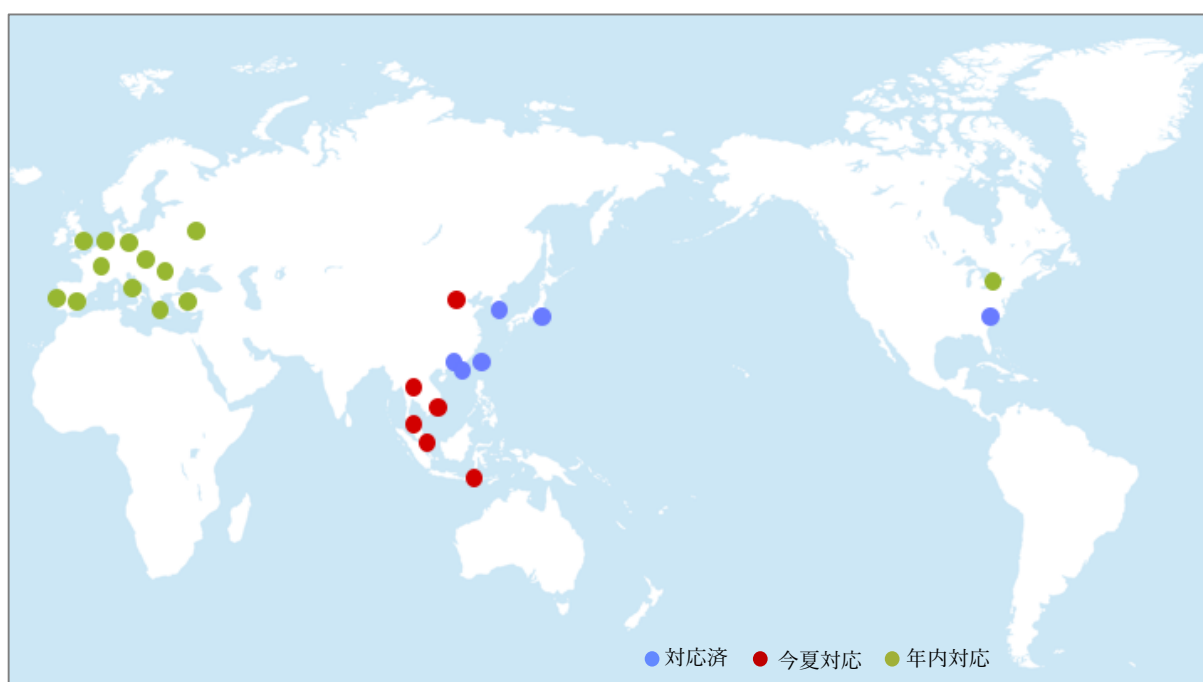


**街中の無料Wi-Fiに自動接続するアプリ「タウンWiFi」
韓国と米国に続き、日本人旅行者に人気の台湾・香港・マカオへの対応開始
～海外旅行時に街中の飲食店や交通機関で利用可能、今夏までにさらにアジア6カ国対応へ～**

株式会社タウンWiFi（所在地：東京都港区、代表取締役：荻田剛大、以下「タウンWiFi」）は、5月25日（木）より街中の無料Wi-Fiに自動接続するアプリ『タウンWiFi』（<http://townwifi.jp/>）の台湾、香港、マカオへの対応を開始します。対応開始から利用者数が約2倍に伸びている韓国、アメリカに続く、第3弾の海外対応となります。

▼タウンWiFiの対応エリア



公衆無料Wi-Fiに自動接続できるサービス「タウンWiFi」は、初回登録（無料）をすれば、対応スポットがある場所に行くだけでアプリがWi-Fiを検索・接続し、登録・認証まで行うサービスです。スマホの通信量を常日頃から節約し、通信速度制限を回避することが可能となります。Wi-Fi接続の自動化により、利用者の手間を削減し、いつの間にかWi-Fiに繋がっているという快適な体験を提供しています。

この度、台湾、香港、マカオの空港、スターバックスコーヒーやピザハットなどの飲食店やショッピングセンターなどのWi-Fiに対応することにより、旅行者だけでなく現地の居住者もWi-Fi利用の度に、煩雑な登録手続きをすることなく、公衆無料Wi-Fiを活用することが可能となります。

さらに、今回の3カ国対応に続き今年の夏までに中国、タイ、シンガポールなど他のアジア地域6カ国への対応も進めており、世界中のWi-Fiスポットを活用することで、どこにいてもネット環境で悩むことのないグローバルな通信サービスの実現を引き続き図ります。

*海外でタウンWiFiを使った利用者の声

【20代女性・ハワイで利用】

ハワイへの旅行中、毎日街のショッピングセンターに足を運んでいたため、その都度 Wi-Fi を利用するために登録をする必要がなく快適でした。ショッピングセンターで、インターネットを使って日本にいる家族と電話をしながら、家族へのお土産を選ぶこともでき、とても便利でした。

【30代男性・韓国で利用】

韓国へ出張時に利用しました。以前は、空港に着いてから現地のルーターを借りるまでの間、Wi-Fiのある場所を探した後、自分自身で接続の作業をしていたので、なかなかインターネットを利用することができず不便を感じていました。しかし、タウンWiFiを出国までにあらかじめダウンロードしておくことで、現地でWi-Fiを探すことなく、さらに意識せずともWi-Fiへ接続することができるようになり、時間の節約にもなりました。

■「タウンWiFi」サービス概要

内容：専用アプリ「タウンWiFi」をダウンロードすると、街中の無料Wi-Fiに自動接続できます。またWi-Fi通信の保護機能により、通信を暗号化し、Wi-Fiをより安全に利用することが可能です。

提供開始：2017年5月25日（木）

価格：無料（Wi-Fi通信の保護機能のプレミアムプランは有料）

対応Wi-Fi数：世界約200万スポット

利用者数：約200万ダウンロード

対応国：日本、韓国、アメリカ（グアム、ハワイを含む）、台湾、香港、マカオ

対応言語：日本語、英語、韓国語、中国語

使い方：アプリをダウンロード後、初回のみ生年月日と性別を登録。接続可能な無料Wi-Fiの一覧が表示されるため、その中から接続したいWi-Fiを選び、自動接続設定をインストールするだけで、その後は追加したWi-Fiが自動的につながるようになります。

ダウンロードURL：<http://townwifi.jp/share/>（iOS版・Android版共通）

■「アジア対応」について

対象国：台湾、香港、マカオ

開始時期：5月25日（木）

対応Wi-Fi：

- 台湾（34種・20万スポットへ対応）
[交通]メトロ、台湾桃園国際空港、台北松山空港
[飲食]スターバックスコーヒー、MR. BROWN COFFEE、
ダンテコーヒー
[公共]台湾WiFi、台北WiFi、通信会社提供のWi-Fi など
- 香港（56種類、10万スポットへ対応）
[交通]メトロ、市内のバス、香港国際空港
[飲食]スターバックスコーヒー、パンフィックコーヒー、
ピザハット
[公共]香港WiFi、通信会社提供のWi-Fi
[その他]銀行（香港上海銀行、中国銀行、CitiBank）、
モール（SINO WiFi、Harbour CityWiFi、The One）など
- マカオ（20種類、1万スポットへ対応）
[公共]マカオWiFi、通信会社提供のWiFi
[交通]市内のバス、マカオ国際空港
[飲食]スターバックスコーヒー、セブンイレブン
[その他]ホテル（Sandsリゾート、MGMマカオ、ギャラクシーマカオ）など



▲台湾対応の画面

使い方：アプリ登録後、接続可能な無料 Wi-Fi の一覧から、希望の地域を絞り込みし Wi-Fi を事前に追加登録。

利用者イメージ：現地でのフリーWi-Fi利用者、国際ローミングサービスの利用者

※「初回起動時の場合」は、右図の画面が表示され、接続可能な無料 Wi-Fi 一覧のページへ遷移する利便性の高い仕様となっています。



▲香港対応の画面

■株式会社タウン WiFi 会社概要

所在地：港区虎ノ門2-7-16 エグゼクティブタワー虎ノ門1103

代表取締役：荻田剛大

設立日：2015年4月27日

URL：<http://townwifi.jp/>

事業内容：スマートフォン向けアプリケーションの開発と運営

■代表取締役 CEO 荻田剛大プロフィール

1982年10月15日生まれ。慶應義塾大学卒業後、楽天株式会社に新入社員として入社。開発部署で店長ブログの立ち上げや AB テストを通じた楽天市場の流通向上を実施後、マーケ部門に所属し新サービスの立ち上げに関わる。自身が速度制限に引っかかった経験から、携帯の通信量を意識しながらネットを使わなければいけない通信環境を根本的に改善するため、楽天を退職し本サービスを立ち上げる。世界中のどこに行っても、通信量を気にせず自由にネットが出来る世界を作っていきたい。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社タウン WiFi 広報家庭教師 関田・根本（株式会社シップード）
Tel: 03-6277-2181 Fax: 03-6701-7493 Email: pr@shipood.com